

平成25年度経営講演会



講習会風景



合田経営委員長開会挨拶

建設業における社会保険未加入対策が本格化してから1年余が経過し、業界としてその進捗を注視し、今後の対応により一層留意していく必要があります。そこで昨年度に引き続き社会保険未加入問題をテーマに、平成25年9月3日（火）会員企業の経営者や幹部職員など48名参加のもと、神戸市教育会館において経営講演会を開催しました。今回は、当問題についてより踏み込んだ内容となるよう個別の社会保険の適用関係をメインのテーマとし、専門機関にも講師をお願いしました。

まず合田経営委員長から個別の社会保険の適用関係をテーマに取り込んだ講演会の趣旨等について挨拶があり、その後、県県土整備部県土企画局建設業室長村上武雄氏から県内の建設業の現状や国が検討する若手技術者確保対策、社会保険未加入施策の進捗状況などについて全体的な視点から講演をいただきました。

続いて兵庫労働局総務部労働保険適用指導官 中島 浩氏から「労働保険（雇用・労災）の適用関係について」と題して講演をいただきました。特に施工現場で協力いただく一人親方と会員企業との関係について、会社と会社の関係に当たるかどうか、それとも1週間の所定労働時間と雇用見込日数等からみて労働者としての取扱いとなるかどうかなど労働保険の適用関係の視点で見た場合のポイント、留意事項等を教示いただきました。

最後に三宮年金事務所厚生年金適用調査課長 安本 章氏から「厚生年金保険及び健康保険の適用関係について」をテーマに講演をいただきました。労働保険と同様に、特に会員企業が一人親方との関係を改めて見る場合の視点として、対象事業所が法人か又は個人事業所であるか、年金保険・健康保険の強制適用事業所と任意適用事業所のどちらに当たるかなど基本的な事項をはじめ、加入対象者、手続等一連する内容について教示をいただきました。

最後に前田副会長からの、当問題へのよりの確な対応に向け改めてこのような研修機会を持ちたいとの閉会の言葉で講演会を閉会しました。



村上氏の講演



中島氏の講演



安本氏の講演